



セミナー

▲ 講座・セミナー一覧へ戻る ▲

セミナー

セミナー資料販売

過去のセミナー

ダイレクトメールのご登録

ヘルスケア産業・流通研究プロジェクト ドラッグストア戦略セミナー2018 【2018年上期 最新決算動向と消費者調査報告】

ドラッグストアチェーンの営業戦略に求められるポイントを
決算動向、戦略分析、店舗調査から理解する

上期の開催は終了いたしました。
下期は2018年11月14日(水)開催予定です。

開催日	2018年6月18日(水) 10:00～17:00 2018年6月20日(水) 10:00～17:00 ※両日ともプログラム内容は同じです。
会場	(公財)流通経済研究所セミナールーム 東京都千代田区九段南4-8-21 山崎ビル10階 JR丸の内線 市ヶ谷駅より徒歩2分
参加費	1名につき セミナー参加のみ 50,000円(税込54,000円) セミナー参加+データCD 70,000円(税込75,000円)

セミナーの概要

- 売上規模・店舗数ともに成長を続けるも、立地戦略、商品戦略、顧客対応において多様なドラッグストア業態に求められる営業戦略を整理します。
- ツルハHD、ウエルシアHD、コスモス薬品をはじめとするドラッグストアチェーン上場14社の最新決算動向とその要因を明らかにします。
- 消費者の節約志向と収益構造の変化(販管比率の増加)が並行する中でのような対応を講じるべきか、店頭実態調査や消費者調査等を元に考えます。

ドラッグストアチェーン 上場14社一覧 (カッコ内は決算月)	ウエルシアHD(株) (株)ツルハHD (株)マツモトキヨシHD (株)サンドラッグ (株)コスモス薬品 スズキHD(株) (株)ココカラファインHD	(2月) (5月) (3月) (3月) (5月) (2月) (3月)	(株)カワチ薬品 (株)クイートエス・ディーHD (株)クリのアオキHD (株)キリン堂 ケンキー(株) (株)薬王堂 (株)サツドラHD	(3月) (5月) (5月) (2月) (6月) (2月) (5月)
--------------------------------------	---	--	---	--

※注：5-6月期決算企業は6月時点での予想値および速報値を報告します

報告トピックス

- ドラッグストアチェーン上場14社の最新決算動向
- 注目チェーンの出店戦略、店舗展開、消費者対応、差別化戦略
- 「コンビニドラッグ」を志向する都市型ドラッグの可能性
- 大手チェーンとのM&Aから、地方ドラッグストアの変化を読み取る
- 「ヘルスケア対応」に向けたドラッグストア業界

参加対象者

消費財メーカーおよび卸売業のドラッグストア担当者
または営業企画、経営企画担当者

※上記以外の方は、ご参加いただけない場合があります。事前に御所までお問い合わせください。

「ドラッグストア戦略セミナー」スケジュール

◆会場：(公財)流通経済研究所セミナールーム(JR・地下鉄市ヶ谷駅)

時間	内容
10:00～12:30	ドラッグストア業態および主要チェーン分析-① ●ドラッグストア業態の現状と将来性 ・ドラッグストア業態における過去15年の変化(売上、店舗数、生産性等) ・カテゴリー別売上構成比の推移 ・業態の寡占化傾向、地域別動向等 ●主要ドラッグストアチェーンの最新動向-① ・ドラッグストアチェーン上場14社の最新決算概況 ・収益構造をもとに、成長要因を考える
12:30～13:30	休憩 ※昼食は各自でお取ください
13:30～15:20	ドラッグストア業態および主要チェーン分析-② ●主要ドラッグストアチェーンの最新動向-② ・2月～8月期決算企業6社を中心としたドラッグストアチェーン上場14社の最新決算概況 ・注目チェーンの戦略と取り組み ・各社の立地戦略、商品戦略、顧客対応 ・HBC、食品、日用品に対する各社の取り組み等
15:30～16:10	今後の営業戦略において注目すべき動向 ●ドラッグストア業態における注目トピックス ・コンビニ化を志向する都市型ドラッグストアの可能性 ・M&Aによる地方ドラッグストアの変化(ドラッグストアケーススタディ) ・インバウンド対応、PB開発など
16:20～17:00	報告のまとめ・提言 ●まとめ①:ドラッグストアの再成長は本物か? ●まとめ②:「成長チェーン」から学ぶこと

※プログラムは変更の場合があります。ご了承ください。

報告

公益財団法人 流通経済研究所 主任研究員 加藤弘之
公益財団法人 流通経済研究所 主任研究員 重富貴子

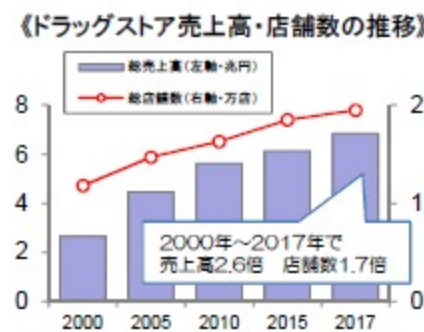
報告トピックスおよびアウトプットイメージ

ドラッグストア業態および主要チェーン分析

各種統計および上場14社の最新決算概況から、「ドラッグストアの現在」を整理します。

● 報告トピックス(抜粋)

- 全国の店舗数約1万9,500店、売上高6,851億円(JACDS調べ、2017年)となったドラッグストア業態の実態分析(売上規模、生産性、カテゴリー別構成等)
- ウエルシアHD、ツルハHD等、上位チェーンが進める出店戦略(都心・地方)、商品開発、顧客対応
- ココカラファイン、マツモトキヨシ…HBC強化の対決?
- サツドラ、キリン堂…中堅チェーンの差別化戦略



今後の営業戦略において注目すべき動向

ドラッグストア業界における2017年～2018年前半の最新動向について、営業提案に向けて考慮すべき点をまとめます。

● 報告トピックス(抜粋)

- 都市型ドラッグストアの可能性(コンビニ化)
- 大手チェーンによるM&A、地方ドラッグストアの変化(今後の地域対応をどう考えるべきか)等

《ドラッグストア利用者の声・要約》 (店頭における健康対応・2017年調査)

評価	・ 一般市販薬を探していると言をかけてくれる ・ アミノバイタルのうち、スポーツに合う商品を紹介してくれた
要望	・ 薬の説明が長い/愛想がない

報告のまとめと提言

売場別にドラッグストアチェーンへの営業提案資料をまとめるとともに、将来展望を考えます。

● 報告トピックス(抜粋)

- 売場部門別の売上動向、企業戦略、消費者調査結果
- ヘルスケアに対する最近の政策動向とドラッグストア業態に対する影響
- ドラッグストアの成長要因を考える

《ドラッグストアチェーンの特性》

デタカイト強化型	価格訴求の傾向が強い 食品取扱比率が高い
HBC強化型	HBCの取扱比率が高い 店舗訴求を重視
総合型	上記の折衷タイプ

報告資料のデータCDを提供します(オプション)



セミナー参加オプションとして、セミナー報告の配布資料(pdfファイル)および決算資料概要(エクセルファイル)のデータCDを提供します。
営業提案資料にご活用ください。
※セミナー参加のみのお申し込みも可能です。
※詳細は本パンフレットの「参加申込要項」をご覧ください。

【予告】

「ドラッグストア戦略セミナー2018」は今年2回実施します
次回/下期:2018年11月14日(水)予定

お問い合わせ

公益財団法人流通経済研究所
担当:中田、重富、加藤(弘之)
住所:〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-21 山崎ビル10階
電話:03-5213-4533 FAX:03-5276-5457

▲ 講座・セミナー一覧へ戻る ▲